

**厚生労働省主催「第5回 健康寿命をのばそう！アワード」において
厚生労働省健康局長 企業部門 優良賞を受賞**

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、厚生労働省が主催する「第5回 健康寿命をのばそう！アワード（生活習慣病予防分野）」において、「厚生労働省健康局長 企業部門 優良賞」を受賞しました。

当社は、従業員の健康づくりの取組みを3つの視点（見える化・組織化・自分ごと化）で展開しています。引き続き、積極的に健康増進の取組みを推進していきます。

1. 「健康寿命をのばそう！アワード」の概要

「健康寿命をのばそう！アワード」は、厚生労働省が、「スマート・ライフ・プロジェクト」において掲げる4つのテーマ（適度な運動、適切な食生活、禁煙、健診・検診の受診）を中心に、生活習慣病予防の啓発活動や健康増進のための優れた取組みを行なっている企業・団体・自治体を表彰する制度です。

2. 受賞理由

今回の受賞は、明治安田生命が健康保険組合や明治安田生命労働組合と連携のもと、従業員の健康増進に向け、健康イベントの開催や、メンタルヘルス対策、定期健診後のフォローなど、さまざまな取組みを行なっていることが評価されたものと考えています。

◆健康イベントの開催【見える化】

- ・ウォーキングなどの健康的な運動習慣等を推進する「健康NEXTキャンペーン」への参加率等を「ワーク・ライフ・デザインプログラム（※）」の評価項目の一つに設定するなど、従業員の健康づくりへの取組み参加を勧奨

（※）残業縮減等の各所属におけるワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組状況を得点化し、所属長評価に反映する当社独自の制度

◆メンタルヘルス対策【組織化】

- ・ストレスチェック結果を個人へフィードバックするだけでなく、組織分析を行ない、ストレス度合いが高いと判断された職場に対して、研修を通じて職場環境の改善に取り組み

◆定期健診後のフォロー【自分ごと化】

- ・糖尿病リスクの高い従業員向けに、宿泊型保健指導の研修を実施するとともに、血圧・体重・血糖値等の測定結果を取込み可能なICT機器を介して測定結果を分析し、個々の状況にあわせた生活習慣改善行動変容プログラムを提供